

令和 8 年度益子町地域おこし協力隊募集要項 特色ある園芸作物づくり及び地域振興事業

益子町では、地域外の人材を誘致しその定住を図るとともに、地域の活性化等を促進するために、特色ある園芸作物づくり及び地域振興に取り組んでいただける地域おこし協力隊を募集します。

<p>活動概要</p>	<p>益子町の道の駅ましこには、年間 9 億円を超える売上を生み出す直売所があり、地域の食を支える拠点となっています。しかし、出荷する農家の高齢化と担い手不足により、売り場に並ぶ益子産の農産物は年々減少し、不足分を町外からの仕入れで補わざるを得ない状況が続いています。このままでは「地域の食を売る道の駅」としての魅力が損なわれ、益子町の農業を次の世代へつないでいくことも難しくなります。</p> <p>益子町はこの課題を解決するため、組織的な農業経営によって益子産の高品質な農産物を安定して供給し続ける仕組みを構築したいと考えています。今回委嘱する地域おこし協力隊員には、メロンを皮切りに施設園芸を中心とした農産物の栽培から販売・収支管理まで、一連の農業経営を学んでいただき、将来の株式会社ましこカンパニー農業部門の中核人材として活躍していただきたいと考えています。</p> <p>本事業では、益子町が株式会社ましこカンパニーに業務委託し、応募者の方には株式会社ましこカンパニーと雇用契約を結んでいただき、委託型地域おこし協力隊として活動していただきます。益子町の地域おこし協力隊員として正式に委嘱され、総務省の地域おこし協力隊制度に基づく各種支援を受けながら活動することができます。</p> <p>主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設園芸(メロン等→今後他品目へ拡大見込み)の栽培・管理 ・農産物の品目別コスト・収支の把握と改善 ・道の駅ましことの連携・出荷計画の立案 ・栃木農業未来塾(農業大学校)での農業・農業経営の基礎学習 ・よろず支援拠点の専門家と連携した事業計画の策定 ・地元・近隣農家での研修
<p>募集人数</p>	<p>1 名</p>
<p>募集対象</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、都市地域(三大都市圏など)に住民票があり、活動開始後は益子町に住民票を移し定住できる方。 ※総務省地域おこし協力隊の地域要件を満たす方(【地域おこし協力隊及び地域プロジェクトマネージャーの特別交付税措置に係る地域要件確認表】参照) ※現住所が該当するかどうか不明な場合はお問い合わせください。 ・心身ともに健康であり、地域住民や行政と協力して積極的に活動できる方 ・普通自動車運転免許(AT 限定可) ・任期終了後、益子町において起業又は定住する意欲がある方

	<p>(起業する場合は、最大 100 万円の補助制度があります。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方公務員法第 16 条に規定する欠格事項に該当しない方
キャリアパス	<p>【1 年目】農業の基礎技術と経営の数字を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設園芸(メロン中心)の現場に入り、繊細で高度な技術が必要なメロン栽培を一通り経験。確かな栽培技術の土台を身につける。 ・栃木農業未来塾(農業大学校/週 1 回・業務時間内)で農業と農業経営の基礎を学ぶ。 ・先輩隊員が整備した栽培マニュアルをもとに技術に触れながら、販売個数・コスト・収支など「経営の数字」の把握を学び始める。よろず支援拠点の専門家相談や地元・近隣農家での研修も活用する。 <p>【2 年目】「作る」から「支え・管理する」側へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設園芸に加え、露地栽培など通年での農業生産にも取り組む。 ・先輩隊員から栽培マニュアルや運営ノウハウを引き継ぎ、品目ごとの採算ラインを整理。収支の把握と改善に本格的に取り組む。 ・担当者と伴走しながら組織での栽培管理を学び、作業調整やチームでの農業運営に必要なスキルを身につける。 <p>【3 年目】農業部門の経営に参画する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 年目の業務を継続しながら、栽培計画の策定や品目構成など、より責任のある業務に携わる。 ・農業部門の責任者ととも、部門全体の収支管理や将来の展開方針に関わる。 ・農業法人化も見据えた基礎づくりに参画し、任期後を見据えた経営の視点を身につける。 <p>【任期終了後の展望】</p> <p>(株)ましこカンパニーの中核人材として、農業部門の運営や販売業務により深く関わり、地域農業のエンジンとして持続的発展に貢献していただきたいと考えています。</p>
求める人物像	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を「経営」「ビジネス」として捉えられる人 ・目的に向かって積極的に新しい手段を取り入れて挑戦できる人 ・組織の中核として、長く活躍したい人 ・チームワークを大切にし、地域や農家との関わりを楽しめる人

	・心身ともに健康で、体力に自信がある人
勤務地	道の駅ましこ自社農園
勤務時間	8:30～17:00(休憩 1 時間) 土日祝日休み ※土日祝日の出勤につきましては、代休(振替)により休日を確保します
雇用形態 期間	益子町地域おこし協力隊として益子町長が委嘱し、受入団体(株ましこカンパニー)と協力 隊員との間で雇用契約を締結します。(益子町と雇用関係はありません。) 初年度の協力隊員の任期(契約期間)は、委嘱日から令和 9 年 3 月 31 日までとします。 その後 1 年度ごとの契約更新を行い、最長 3 年まで延長することができます。 (ただし、協力隊員としてふさわしくないと益子町および受入団体が判断した場合には、任 期の途中であっても雇用契約を解除することがあります。)
報酬	・月額 222,000 円 ・賞与 年 2 回(6 月・12 月) ・地域手当あり ※社会保険料等の自己負担分があります
待遇 福利厚生	・地域手当 ・活動に必要なパソコンや車両は会社用意 ・活動に必要な消耗品および旅費は予算の範囲内において会社負担 ・年次有給休暇制度 ・社会保険(健康保険・厚生年金、雇用保険)に加入 ・住居費の補助(限度額:月額 5 万円) ・副業可(相談の上、業務に支障のない範囲で)
サポート体制	・毎月 1 回の個人面談を実施 ・地域活動におけるキーマンの紹介 ・地域おこし協力隊制度の勉強会や町内関係者との交流会を実施 ・地域おこし協力隊活動経費を活用してセミナー等へ参加可能 ・任期終了後の起業時に使用できる補助金制度(条件あり) ・県内他地域の地域おこし協力隊との交流会に参加可能
申込受付期間	2026 年 7 月 1 日(水)～2026 年 9 月 10 日(木)
選考の流れ	応募書類提出 下記 URL の応募フォームに入力の上、提出 https://forms.gle/5zxHz1y6K4aTM9iU8 締切:2026 年 9 月 10 日(木)23:59

	<p>第1次選考:書類審査 結果は応募締め切り後、応募者全員にメールで通知</p> <p>第2次選考:面接 2026年9月下旬～10月上旬 第1次選考合格者を対象に益子町役場で実施</p> <p>採用通知 2026年11月上旬～中旬</p> <p>着任日 2027年1月中旬</p>
参考 URL	<p>【株式会社ましこカンパニー(道の駅ましこ)】 http://m-mashiko.com/company/ 【道の駅ましこ Instagram】 http://m-mashiko.com/company/ 【とちぎ農業未来塾】 https://tochi-no.jp/article/detail/515 【栃木県よろず支援拠点】 https://tochigi-yorozu.go.jp/aboutus/ 【益子町公式ウェブサイト】 http://www.town.mashiko.lg.jp 【益子町地域おこし協力隊 Instagram】 https://www.instagram.com/mashiko_chiikiokoshi/ 【公式 栃木県益子町観光Instagram】 https://www.instagram.com/mashiko.official/</p>
問い合わせ先	<p>益子町役場 産業建設部 観光商工課 地域おこし協力隊 募集事務局 〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 2030 MAIL: mashiko.chiikiokoshi@gmail.com ※応募前のご相談も受け付けています。お気軽にお問い合わせください。</p>